

2月17日(水曜日)
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

ギリシャ支援問題一服で買い戻される

16日(火)の主な推移



期間：16日(火)午前7時～17日(水)午前7時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

①

午前9時半に発表された豪中銀(RBA)議事録の中に、状況が整えば再び利上げを行うという内容が盛り込まれていたため、今後の追加利上げ期待により豪ドル/円は上昇した。豪ドル/円は同議事録の発表直後に79.89円まで下落する場面が見られたものの、その後は80円台前半での取引が続いた。

②

欧州市場序盤ではギリシャ問題が一段落したことに加え、NYダウ平均株価先物が上昇したことを手掛かりにユーロや豪ドルに買いが入り、ユーロ/円122.97円、豪ドル/円は80.53円、ユーロ/ドルは1.3682まで、一旦はそれぞれが買われた。

③

ダウ平均株価や商品市況が上昇したことでリスクに積極的となる動きにより、ユーロや豪ドルが買われた。この動きを受け17日午前2時過ぎにユーロ/円は124.47円、豪ドル/円は81.47円、午前5時過ぎにはユーロ/ドルが1.3778ドルを記録し、それぞれ16日の高値を記録した。各通貨概ねNY時間を通して高値圏での取引となった。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRICs)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.3680-1.3850ドル
ユーロ/円 : 123.50-124.90円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 80.50-81.80円

15日の時点でギリシャの財政再建計画の追加措置の提出期限が3月16日に猶予されたことで、一旦材料の出尽くし感から、ユーロは5営業日ぶりに反発した。ただ、来月16日が近付くとギリシャ問題が再びクローズアップされる可能性が高く、その場合は再びユーロは下落する展開が見込まれる。しかし短期的にはユーロは世界的なリスク許容度に左右されるものと見られる。

テクニカル面ではともに昨日は大陽線となったものの、どこまで戻りが入るかがポイントになろう。まずは実体部の1/3戻し(ユーロ/円は123.55円、ユーロ/ドルは1.3710)に注目したい。

16日はギリシャの財政問題が先送りとなったことで市場でのリスク許容度が増加したことや、また同日発表された豪中銀(RBA)議事録において、今後の追加利上げが示唆されたことで豪ドルが買われた。

ギリシャ問題の先送りによりリスク許容度もやや拡大しており、利上げ期待があるうちは買い優勢の展開が続くものと見られる。そのため豪ドルは下げ止まったところでは買われやすそうである。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
2/17(火)	19:00	○	(ユーロ圏) 12月貿易収支	+48億 EUR	+50億 EUR
	22:30	◎	(米) 1月住宅着工件数	55.7万件	58.0万件
	22:30	○	(米) 1月建設許可件数 [年率換算]	65.3万件	62.0万件
	28:00	◎	(米) FOMC 議事録(1月26・27日分)	----	----
2/18(木)	—	○	(日) 日銀金融政策発表	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com